



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

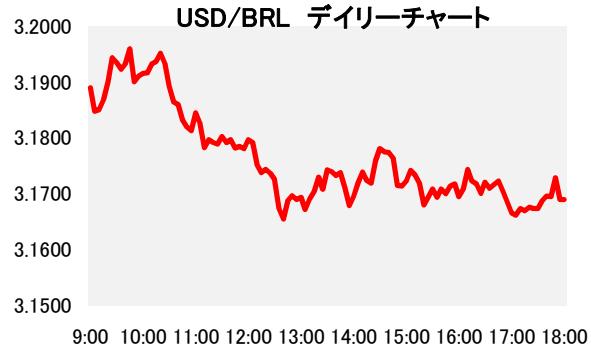
## 1. マーケット・レート

			10月13日	10月14日	10月17日	10月18日	10月19日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1780	3.2060	3.2040	3.1870	3.1690	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	32.62	32.50	32.41	32.58	32.64	+0.06
	EUR/USD	Spot	1.1058	1.0972	1.1004	1.0979	1.0971	-0.0008
	USD/JPY	Spot	103.70	104.17	103.88	103.84	103.43	-0.41
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.104	13.120	13.090	13.099	13.039	-0.060
	Future	1Year(p.a.)	12.243	12.257	12.246	12.246	12.194	-0.051
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	2.037	2.068	2.082	2.112	2.053	-0.059
	USD	1Year(p.a.)	2.154	2.206	2.205	2.229	2.188	-0.041
株式	Bovespa指数		61119	61767	62696	63782	63506	-277
CDS	CDS Brazil 5y		262.69	269.27	270.21	267.50	262.41	-5.09
商品	CRB指数		189.144	189.467	189.394	189.780	190.768	+0.99

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

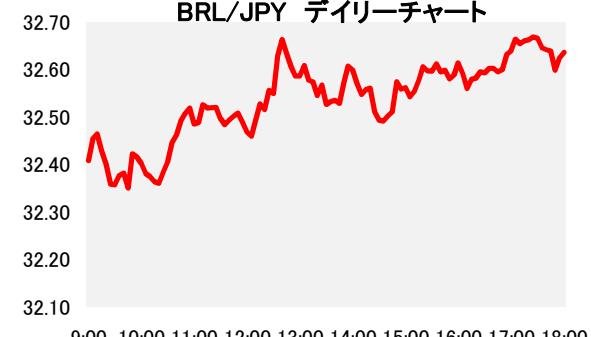
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.03%	0.02%	-0.07%
IGP-M Inflation 2nd Preview	0.10%	0.16%	0.27%
IBGEサービス部門売上高 前年比	-3.0%	-3.9%	-4.5%
CNI産業信頼感	--	52.3	53.7
SELICレート	14.00%	14.00%	14.25%
(米)MBA住宅ローン申請件数	--	0.6%	-6.0%
(米)住宅着工件数	1175K	1047K	1150K



## 3. 要人コメント

メイレス伯財務相	経済成長の促進が全てにおいて優先される。
----------	----------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは日中安値3.1850で寄り付いた。伯中銀のドル買い介入を受けて日中安値となる3.1970を示現。その後発表された米9月住宅着工件数が予想を大きく下回ると、ドルが対新興国通貨で売られる流れとなりレアルは反発した。米エネルギー省発表の原油在庫が予想外に減少したことを見て原価格が続伸すると、レアルは日中高値3.1650までジリ高となった。その後はCOPOMを控えて動意に乏しい展開となり、3.1690でクローズした。
- 伯連邦警察はクーニャ前下院議長を汚職容疑で逮捕した。マーケットへの影響は限定的だった。
- 米エネルギー省発表の原油在庫が予想外に減少したことや、サウジアラビアのエネルギー産業鉱物資源相がOPECの減産に積極的に強調するとの意向を示したことを見て、WTI先物は51ドル台後半まで続伸し、一時1年3ヶ月ぶりの水準まで上昇。
- 引け後に伯中銀は政策金利を14.25%から14.00%に引き下げる 것을発表。伯政策金利が利下げを行うのは2012年10月以来4年ぶりの出来事で、前回の利下げサイクルが始まった2011年8月から数えると実に5年2ヶ月振りとなる。今回のCOPOM議事録は10月25日に公表される予定。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の領布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。